

5 番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. 真に効果のある障がい者施策の実施について</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>本市では真に効果のある障がい者施策の実現に向けて、令和2年3月、障がい者手当廃止後の取り組みとして、8つの分野（就労支援、障がい児、相談支援、緊急時、権利擁護、外出支援、危機管理、生活支援）において障がい者福祉の増進という視点で真に効果のある障がい者施策が立案され、令和3年4月より実施され現在に至っております。本施策は市民の関心度も高く、とりわけ自身に障がいのある方や障がい者福祉に携わっておられる大変多くの皆さんが注視している重要な課題であると考えます。本施策</p>	<p>(1) 避難所の整備について</p> <p>(2) 在宅の安全確保について</p>	<p>① 小中学校体育館など避難所となる施設の仮設スロープの整備は全て終えていると承知しているが、あくまでも木製の板による仮設である。小中学生たちの毎日の使用による劣化も進むと思われるが、今後どうしていくのか伺う。</p> <p>② 車いすから円滑に移動できるよう配慮された、組み立てトランク型自動ラップ式トイレ20基が障がい者専用倉庫に配備されており、災害時に速やかに避難所に運ばれるとのことだが、避難所で障がい者が優先して使用することができる担保はあるのか伺う。</p> <p>③ 障がいに対応した備蓄用食料とはどのようなものか、またその充足状況を伺う。</p> <p>④ 福祉避難所では必要なものとして、令和3年度にホワイトボードが配備された。その後、防災訓練ではホワイトボードがどのように利活用されているか伺う。</p> <p>⑤ 令和4年度に各避難所に発電機が2台ずつ配備されているが、その後の燃料などの保管状況や試運転などの有無について伺う。</p> <p>① 民間木造住宅耐震診断補助及び、木造住宅耐震改修費補助金120万円（一般枠100万＋障がい者枠20万）、木造住宅耐震シェルター設置工事費補助金50万円（一般枠30万＋障がい者枠20万）の利用状況について伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

5 番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>が実施され丸3年、どのような効果があったのか、また新たな課題は何か市の見解を伺う。</p>	<p>(3) 就労機会の創出について</p> <p>(4) 障がい児支援について</p>	<p>① 令和3年度より市庁舎内で行われている障がいのある方の就労支援について、現在は週3回、合計9時間、働かれており、仕事の種類もパソコン入力、郵便物の仕分け、コピー機による資料作りなど多岐にわたっていると聞いている。就労に向けた支援ということだが具体的にどのような成果が上がっているか伺う。</p> <p>② 定期的に行われている市、事業所、障がい者相談支援センターなどの関係機関で構成される調整会議では、実際にどのようなことが検討されているのか伺う。</p> <p>① 令和3年度以降の作業療法士が加わった、障がい児保育等の巡回療育支援事業について、令和4年度では57回の訪問されたとのことだが、これまでの状況と課題について伺う。</p> <p>② お子さんを育てる上で難しさを感じる保護者を対象とした支援プログラムであるペアレントプログラム講座は1年に6回のプログラムであり、1回あたり10名の定員と聞いているが、申し込み状況について伺う。</p> <p>③ のぞみ学園での延長療育について、事前申し込みによる午後3時から2時間の延長療育とのことだが、課題と今回の事業予算増の理由を伺う。</p> <p>④ のぞみ学園の医療的ケア児の受け入れについては、異なるニーズに合った療育環境の確保が課題とのことだが今後、どのようにしていくのか見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

5 番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	<p>(5) 相談支援・権利擁護について</p> <p>(6) 生活支援、外出支援について</p>	<p>⑤ 医療的ケア児を受け入れるに当たり、医療的ケア児等支援協議会が1年に2回、開催されているが、その効果と課題について伺う。</p> <p>⑥ 障がい児の家族や支援者が情報を共有するもーやっこネットワークシステムは、医療的ケア児を育てるご家庭に利用していただいていると聞いているが、どのような課題があるか伺う。</p> <p>⑦ 小中学校障がい児用階段昇降車の配備計画は中学校区に1台、令和5年度までに配備完了と聞いているが、実際の稼働状況はどのようなか伺う。</p> <p>① 障がい者相談支援センターの体制拡充ということで、スタッフの1名増員があったが、その現状と課題について伺う。</p> <p>② 市内小中学生のために、子どもの頃から障がいへの理解を深める取り組みとして、小中学校へ出かけての講座を開いているが、去年は4校のみであった。障がい理解のためもっと広げるべきと考えるが市の見解を伺う。</p> <p>① 読書のバリアフリーの観点から行っている、電子書籍貸出サービスがあるがスタート時の800冊から、現在は約3300冊と利用できる電子書籍数が増加している。利用者にとってはバリエーションが広がり好ましいことと思われるが、限りのある事でもあると考える。本市として適切な電子書籍貸出サービスの蔵書規</p>

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

5 番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(7) 真に効果のある障がい者施策の今後について	<p>模はどのくらいと考えているか伺う。</p> <p>② 障がい者の通所施設における歯科検診の助成事業の利用は、この施策開始以来、市内1施設のみとなっている。歯科医師が直接施設を訪問して健診を行うこの施策、今後どのようにしていくのか伺う。</p> <p>③ 点字ブロックは、視力が無かったり、視力が低下している人が安全に移動するため地面に設置される案内表示であり、視覚障がい者の命綱とも言われています。点字ブロックの今後の修繕と設置の予定を伺う。</p> <p>① 令和3年度よりスタートしたこの施策、この3年間で全く利用されなかった事業もあれば、既に完結した事業もある中で、今後どのようにしていくのか市の見解を伺う。</p> <p>② この施策、内容は実に多岐にわたっているが、市民の声、ニーズに応じた内容の見直しの必要性について市の見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。